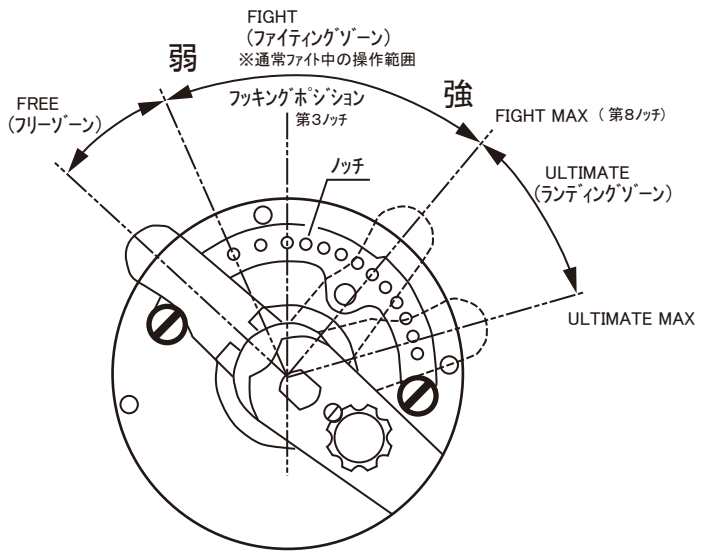
■ レバードラグの使用方法



1、ドラグテンションの強弱は、メインドラグレバーの操作で行います。レバーを前方に倒すとテンションは強くなり、手前に戻すと弱くなります。

2、通常巻き取り中に使用するドラグ幅は、上記図の FIGHT (ﾌｧｲﾃｨﾝｸﾞｿﾞｰﾝ) の範囲内で調整します。

●FREE(フリーゾーン)

ほとんどのドラグテンションのないスプールフリー (クラッチ OFF) の状態です。

●FIGHT(ファイティングゾーン)

上記図のファイトマックスポイントでファイト中の操作範囲の最大値とします。通常釣り始め時は、メインドラグレバー位置をガイドプレート穴、第 3 ノッチ (フッキングポジション) の位置にセットします。ファイト (魚とのやり取り) 中はこのファイティングゾーン内でドラグレバー操作を行います。

●ULTIMATE(ランディングゾーン)

ドラグテンションが最大に至る範囲です。
(第 9 ～第 12 ノッチ) 通常ファイティング中は使用しません。

■ レバードラグの設定方法

●ドラグテンション設定方法

ドラグは本来スプールを回転させラインを保護する機能です。したがってドラグテンションの設定をする際は、適切な量 (スプール外径の約 80 ～ 90%) のラインを巻いて実際に竿にリールを付け、人の歩く速さ程度でラインを引き出した時のテンションをハカリで測定しながら設定して下さい。
最初にドラグを慣らすためドラグテンションが 2.5kg ～ 5kg 位になる状態でスプールに巻いてある糸を「勢いよく引き出しては巻き取る」この動作を 10 ～ 20 回繰り返し行います。

●ドラグのスムーズさの確認

ドラグ設定時にハカリの目盛りの振れが異常に大きい場合にはリール自体のオーバーホールが必要と考えられますので、お買い上げの販売店にお申し込み下さい。(修理、調整、部品などの規定料金、送料はお客様のご負担となります。あらかじめご了承下さい)
購入直後のドラグで若干の引っ掛かり (ハカリの目盛りが 3kg 位の幅で振れることがあります) を感じたお客様は、恐れ入りますがドラグ材をなじませるためラインの引き出しを数回行ってからドラグを設定して下さい。
※これはドラグ材が新しいために生じた現象です。ご使用になって頂いているうちにドラグ材がなじんで引っ掛かりはなくなります。

レバードラグシステム使用上の注意

- ドラグテンション設定時にプリセットノブを操作する場合、メインドラグレバーは必ずＦＲＥＥの位置にして下さい。
- ゲーム中のドラグ調整はメインドラグレバーで操作して下さい。
- 大型の魚がヒットし、急激にラインが引き出された時などスプールの糸巻径の減少によりドラグテンションはＵＰします。その場合メインドラグレバーの操作により、ゲームを継続することができます。
- 一日の中で気温差や、ラインの急激な放出によるドラグ熱などによりドラグテンションは若干変化することがあります。このような熱によるドラグテンションの変化を防止するため、ゲーム直前にドラグの慣らしを行い、再びテンションをチェックすることをおすすめします。

Marfix

取扱説明書

この度はMarfixベイトリールをお買い上げ頂きまして誠にありがとうございます。
トラブルのない楽しい釣りをして頂くために、この取扱説明書をよくお読みの上ご使用下さい。
また後日必要な時のためにこの取扱説明書は大切に保管して下さい。

Marfix

パーツ及び修理に付きましては、お買い上げの釣具店もしくは全国主要釣具店または下記宛にお問い合わせ下さい。
なお修理品は部品代のほか手数料をいただきますのでご了承下さい。

株式会社 エイテック
■ 〒173-0012 東京都板橋区大和町42-11
■ Tel : 03-3963-8451
■ Fax : 03-3963-0776
■ Web : http://www.alphatackle.com

ご使用上の注意

注意

① 根掛りしたときは、竿をあおらず糸を手に取って切るようにしてください。(手袋やタオルで手を保護しましょう。)

② リールを長時間収納するときは、水分を完全に切り、なるべく通風性のよい場所に保管して下さい。
また、ドラグをいっぱいに締めた状態でご使用の場合にも、使用後にドラグをゆるめてください。

③ 落下などの強いショックがかかると、破損する場合がありますので、取扱いにはご注意ください。

④ 使用糸の径の大小、糸巻き時の張力の変化、作動クリアランスによる表示糸巻き量、糸巻き状態に差異が生じることがあります。

⑤ 糸が勢いよく出ているときは、糸をつかまないでください。糸で指を切ることがあります。

⑥ リールを釣り以外の目的で使用しないでください。

⑦ リールの回転部にはグリスや油が付いていますので、服を汚さないよう注意してください。

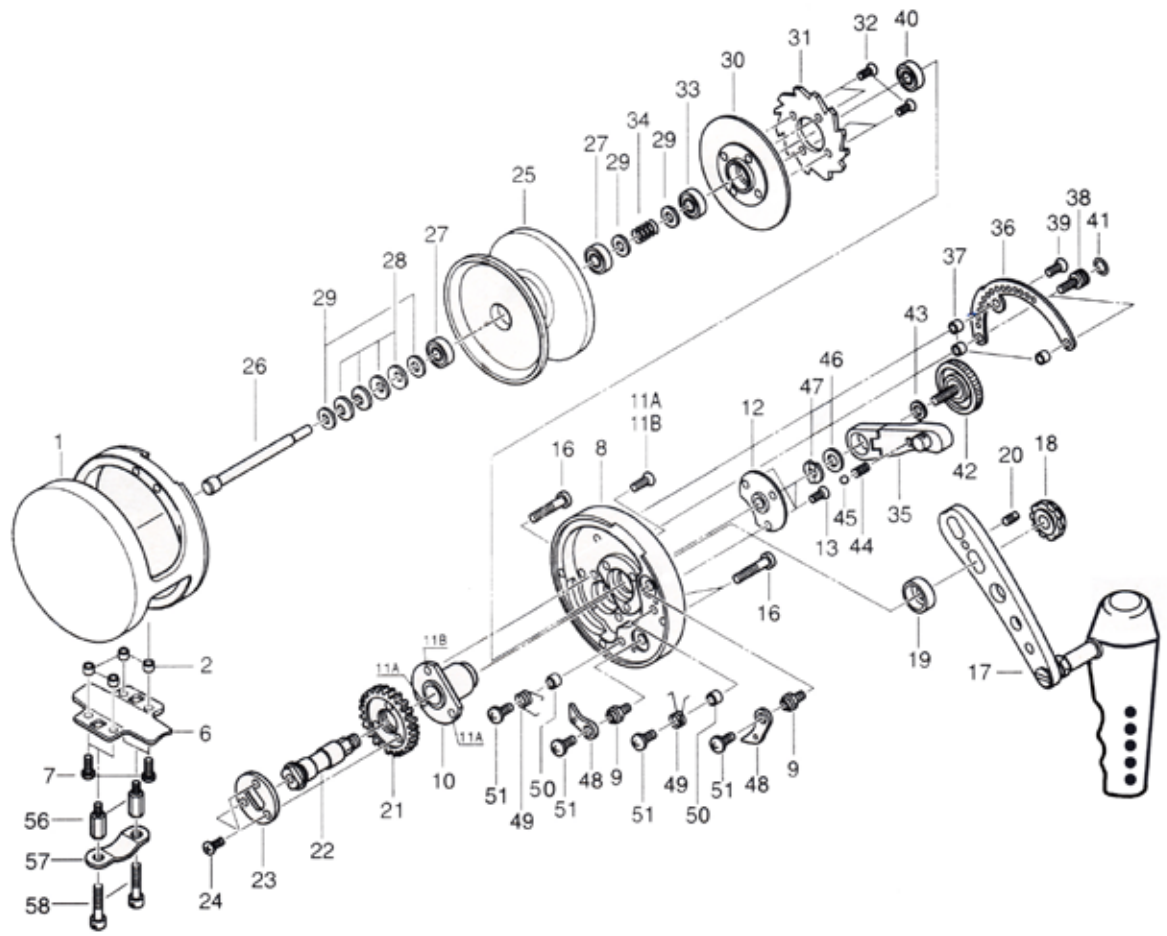
⑧ ワイヤーは、道糸として使用しないでください。

⑨ 糸が勢いよく出ているときは、スプールの上に指を置かないよう注意してください。ヤケドや指をはさんでけがをする恐れがあります。

⑩ 糸がハンドルとボディの間に指をはさまないよう注意してください。

回転しているとき、回転部分に触れないでください。けがをする恐れがあります。

■ パーツリスト



部品番号	部　品　名	部品番号	部　品　名	部品番号	部　品　名
R-1	フレームアッセンブリー	R-22	ギヤシャフト	R-39	ガイドプレートスクリュー
R-2	スタンドスリーブ	R-23	ギヤプレート	R-40	ボールベアリング
R-6	スタンド	R-24	ギヤセットスクリュー	R-41	レバーバンパ
R-7	スタンドスクリュー	R-25	スプールアッセンブリー	R-42	プリセットノブアッセンブリー
R-8	サイドカバー	R-26	メインシャフト	R-43	ワッシャー
R-9	ポールスタッド	R-27	ボールベアリング	R-44	コイルスプリング
R-10	ギヤメタルシャフト	R-28	スプリングワッシャー	R-45	テンションボール
R-11A	メタルスクリュー（A）	R-29	ワッシャー	R-46	スプリングワッシャー
R-11B	メタルスクリュー（B）	R-30	クラッチディスクアッセンブリー	R-47	カムライザー
R-12	カム	R-31	ラチェット	R-48	ポール
R-13	カムスクリュー	R-32	ラチェットセットスクリュー	R-49	ポールスプリング
R-16	サイドカバースクリュー	R-33	ボールベアリング	R-50	スプリングリング
R-17	ハンドルアッセンブリー	R-34	コイルスプリング	R-51	ポールスクリュー
R-18	ハンドルロックナット	R-35	ドラグレバーアッセングリー	R-56	ロッドクランプスタッド
R-19	メタルキャップ	R-36	ガイドプレート	R-57	ロッドクランプ
R-20	ロックナットクスリュー	R-37	スリーブ	R-58	ロッドクランプスクリュー
R-21	ドライブギヤ	R-38	レバーバンパスクリュー		

■ 特　徴

●アルミワンピースフレーム

リールの精度を長く維持する強固なフレーム、またラインの状況を判断しやすい上部開口フレームです。

●メインドラグレバー

ドラグテンションを設定するメインレバーです。プリセットドラグノブとの併用により、使用ラインに最も適したテンションを設定します。

●プリセットドラグノブ

ドラグテンションをあらかじめセットしておくためのノブです。セットされたドラグ幅の強弱の中でメインドラグレバーのより最適なポジションをさらにセットしてゲームを行います。

●ハンドルアーム

リールの性能を十分引き出すことのできる様、ロングサイズパワータイプのハンドルです。また、アームの長さは 70mm と 90mm の長さに換えることができます。
（付属の工具をご使用ください。工場出荷時は 70mm にセットされています。）

●ドラグレバーガイドプレート

ドラグレバーの案内板です。節度感のあるラチェット（ノッチ）により、ドラグテンションの設定が確実に行え、同時に船の振動などで簡単に移動してしまうことがありません。レバードラグの操作性を重視し、ガイドプレートの位置を前傾に設定しハンドルを握ったまま親指をレバーにかけやすくしてあります。

●オフセットパワハンドルノブ

オフセット（片寄り軸）型のグリップは、ハンドルの位置に関係なく常に垂直に停止し、とっさのヒットにも素早く握ることができます。また、円錐形状を採用し、ノブを握ったときの手の中のすき間を極力埋め、常に安定したグリップ力を発揮できます。

メンテナンス及び保管方法

- 使用後、リールのお手入れをする際は、ドラグを絞めた状態にしてから行ってください。
- シンナーなどの溶剤ではお手入れをしないで下さい。
- 内部構造が複雑な為、リールを分解してのお手入れはおやめ下さい。
- 保管の際は、十分に乾燥させ、ドラグ性能を長く維持するため、メインドラグレバーはFREEに戻しプリセットドラグノブも緩めた状態にして下さい。また、保管中はリールを横に倒すことなく水抜き穴を下にして、直射日光の当たらない通気性のよい場所をお選び下さい。

海水でリールを使用した後は、錆や塩分の固着によるトラブルを防ぐ為にも下記の要領で釣行後必ずメンテナンスを行なって頂くことをお勧めします。

①外観部の汚れを真水で洗い流した後よく水を切って陰干しをしてください。（水へのつけ洗いまたはぬるま湯やお湯で洗うことは避けてください。
②注油は軸受、ハンドルノブ、ウォームシャフト部に行なってください。